

第9回  **山田養蜂場 みつばち研究助成基金**
 Yamada Research Grant

健康寿命を延ばすための研究をサポート
～山田養蜂場の研究基金で募集スタート～

株式会社山田養蜂場(本社:岡山県苫田郡鏡野町 代表・山田英生)は、若手研究者による予防医学をテーマとした、画期的な研究を支援してまいりました。第9回目となる本年度も、高齢者が活力にあふれ、自立した生活を送れる社会を実現する為の創造的な研究テーマを公募します。

【背景】

現在日本では、平均寿命と健康寿命(健康で支障なく日常の生活を送ることが出来る期間)の差は約10年間あるとされています(右図)。

この期間は、脳血管疾患、認知症、老衰、ロコモティブ症候群などにより、寝たきりや介護が必要となる可能性が高く、本人の生活だけでなく、介護する側の負担も問題視されています。今後、平均寿命が延び、健康寿命との差が拡大すると、医療費や、介護費用の負担が増えると予想されるため、健康寿命を延ばすことが緊急の課題となっています。そこで本年度の研究助成は、「健康寿命」をテーマとし、下記の内容で研究を募集します。

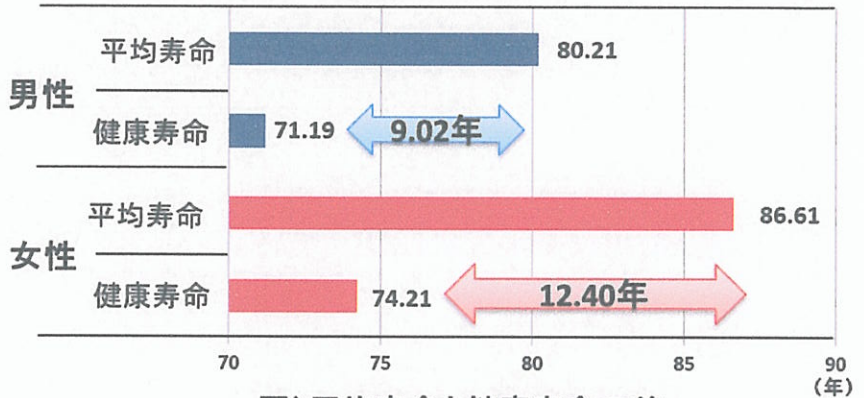


図) 平均寿命と健康寿命の差

(出典:厚生労働省「厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会資料」より)

【募集概要】

ミツバチ産品を始めとした、サプリメント及び化粧品に関する研究や、養蜂業の発展に貢献する研究を募集します。

No	プログラム	詳細	概要	対象者
1	予防医学研究助成	i) 「健康寿命を延ばすこと」の実現に向けた心身の健康に関する研究	体の健康に加え、心の健康、見た目の健康(美容)など、心身の健康と美容に関する研究テーマ	大学や研究機関に所属する研究者。
		ii) 新たなサプリメントの開発と効果的な活用に関する研究	サプリメントを安全かつ効果的に活用するための研究テーマ	
		iii) 継続発展研究	これまでの採択テーマの発展研究	本基金採択歴のある研究者。
2	養蜂研究助成		ミツバチに深刻な被害を及ぼすミツバチ寄生ダニに関する研究	大学や研究機関に所属する研究者、養蜂関係者。

【助成金額】100万円～500万円

【助成期間】1～2年間

■募集期間:6月8日(水)～7月8日(金)(17:00締切)

■応募方法:応募・コミュニケーションシステム(Bee-RAC) (http://www.beerac.com/users/sign_in)

※応募の詳細は、みつばち研究助成基金HP (<http://www.bee-lab.jp/grant/>) よりご確認ください

◇お問い合わせ◇

株式会社山田養蜂場本社 みつばち健康科学研究所 みつばち研究助成基金事務局 宮浦
 〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場194 TEL:0868-54-1199 FAX:0868-54-3211
 Eメール: research-grant@yamada-bee.com URL: <http://www.bee-lab.jp>